

主要産地における平成29年産水稻の生育状況等について 第1報 (5月25日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (平成29年5月26日)

道府県	生育状況等	
	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋)	同左及び周辺事情に対する自治体等公表資料等 (抜粋)
北海道	<p>(全道) 苗の生育は平年並に推移しており、一部地域では移植作業が始まっている (早1日)。雪解けも速く、春先の気温も高く推移したことから、農作業及び生育は順調に進んでいる。 (北海道農政部 5月15日現在)</p> <p>(空知) 苗の生育は順調であり、一部地域では移植が始まっている (早1日)。(空知総合振興局 5月15日現在) (石狩) 生育は進み、一部で移植が始まっている (早3日)。(石狩総合振興局 5月15日現在) (後志) 苗の生育は平年並。移植の進捗率は1% (早1日)。(後志総合振興局 5月15日現在) (釧路) 生育は平年並。(釧路総合振興局 5月15日現在) (日高) 生育は平年並。(日高総合振興局 5月15日現在) (渡島) 生育は平年並に推移 (早1日)。(渡島総合振興局 5月15日現在) (檜山) 生育は概ね平年並。(檜山振興局 5月15日現在) (上川) 耕起は平年よりも早く進んだが、は種作業は平年並に終了し、生育も平年並。(上川総合振興局 5月15日現在) (留萌) 生育は平年並。出芽期は4月24日で平年より2日早い。(留萌振興局 5月15日現在) (オホーツク) 生育は平年並 (早2日)。出芽期は4月27日。(オホーツク総合振興局 5月15日現在)</p>	<p>・5月のばか苗病の発生量は平年並、苗立枯細菌病・褐色病の発生量はやや少ない、苗立枯病の発生量は平年並、ヒメトビウカの発生期はややく発生量は並、イネミヅゾウムシの発生期はややく発生量は平年並と予報 (北海道病害虫防除所 4月27日公表)</p>
青森	<p>・5月15日現在の田植進捗状況は、県全体で6%となっており、平年より2ポイント低かった。県全体の田植始めは、平年並の5月15日であった。 &lt;地区別進捗状況&gt; (青森) 2% (中南) 3% (西北) 6% (上北) 13% (下北) 1% (三八) 6% (青森県 5月16日)</p> <p>(育苗・田植) ・田植は5月25日までに終了するよう指導。(青森県 5月8日付)</p> <p>・黒石「つがのロマン」の出芽期は4月19日で、出芽期までの日数は5日で平年より2日早く、「青天の霹靂」の出芽期は4月18日で、出芽期までの日数は4日で前年より1日早かった。 十和田「まっしぐら」の出芽期は4月16日で、出芽期までの日数は6日で平年並であった。 (青森県産業技術センター農林総合研究所 4月25日付)</p>	<p>・5月のフザリウム・ビシウム属菌による苗立枯病は平年並、細菌性の苗立枯病は少ない、ばか苗病はやや少ないと予想される。イネミズゾウムシ、イネドロオウムシは平年並と予想される。 (青森県病害虫防除所 4月26日公表)</p>
岩手	<p>・5月19日現在、田植え時期の気温・日照時間とも平年を上回り、活着は概ね良好。 ・直播栽培 (鉄コーティング種子による湛水表面播種栽培) は、播種後出芽までの気温が平年より高く経過しており、県内各地とも出芽は良好。 (岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部 5月25日付)</p> <p>(田植) ・5月19日現在、県全体の田植え進捗率は62%。直近3カ年と比べもっとも進みが遅いが、今後は好天が予想され、田植え準備も進んでいることから、播種期 (5月15日～25日) に田植え終期を迎えると見込んでいる。 地帯別の田植え進捗率は、北上川下流は76%であり田植え終期に近づいている。また、東部は52%で田植え盛期を迎え、北上川上流は37%、北部は7%で田植え始期に達していない。 (中央農業改良普及センター県域普及グループ 5月19日付)</p>	<p>・5月の育苗期の苗立枯病はやや多の予報 (岩手県病害虫防除所 4月27日公表)</p>
宮城	<p>・5月19日現在の県全体の田植進捗率は86.1%であり、ほぼ平年並に推移している。 &lt;地区別進捗状況&gt; (大河原) 90.0% (仙台) 82.9% (大崎) 90.4% (栗原) 80.6% (登米) 84.0% (石巻) 90.3% (気仙沼) 58.8% (宮城県 5月22日付)</p>	<p>・イネミズゾウムシの発生時期はややく、発生量は平年並と予報。イネドロオウムシの発生時期はややく、発生量はやや少ないと予報 (宮城県病害虫防除所 5月23日公表)</p>
秋田	<p>(鹿角) 耕起の5月10日現在の進捗状況は89.5%で5月4日 (平年5月7日) に盛期を迎えた。(5月12日付) (北秋田) 田植え作業は、始期が平年より3日早い5月15日となり、本格的に行われている。盛期は、平年並の5月20日過ぎになる見込み。(5月19日付) (由利) 5月15日現在、耕起作業の進捗率は100%、田植作業の進捗率は39%となっている。耕起作業の終期は平年より1日早い5月14日、田植え作業の始期は平年並の5月9日となった。(5月19日付) (仙北) 5月15日現在の管内の水稲移植作業進捗状況は、進捗率3.8% (平年2.4%)。また、直播播種作業の進捗率は49.2% (平年34.1%) となっている。(5月19日付) (平鹿) 直播栽培の播種作業が始まり、5月20日頃にかけて順次播種される予定。(5月12日付) (雄勝) 田植え作業が始まった。直播栽培のは種作業は終盤を迎えている。(5月19日付) (秋田県農林政策課)</p>	<p>・5月の病害虫の発生量は、苗いもちも平年並、苗立枯病は平年並、イネミズゾウムシはやや少なく、イネクビソウムシ、イネミキワハエ、フタオビコヤガの発生量は少なく、イネキモグリハエはやや少ないと予報 (秋田県病害虫防除所 4月28日公表)</p>
山形	<p>(鶴岡田川) 今年の筋土効果は「小さい」と推定。平成25年のように茎数の確保が遅れる恐れがある。適切な水管理で、初期生育の促進を図るよう指導。(庄内総合支庁農業技術普及課 5月16日付) (東南村山) 5月20日頃からの1週間、気温が平年より高く、早期警戒情報が発表された。移植後は17℃以上の水温を2～3日間確保し、早期活着を図るよう指導。(5月17日付) 本田作業の進捗率は平年並。田植は5月25日頃を境に、2～3日程度好天となる日を選んで行うよう指導。(5月11日付) (村山総合支庁農業技術普及課)</p> <p>(最上) 管内の移植作業は、始期が5月16日、盛期が20日、終期が28日 (見込み) と、平年よりやや早い進捗となっている。好天が続く、活着は良好と考えられる。(最上総合支庁農業技術普及課 5月23日付)</p>	<p>・5月の苗立枯病の発生量は平年並の予報 (山形県病害虫防除所 4月25日公表)</p>
福島	<p>(育苗・田植) ・移植栽培の播種作業は、盛期が4月17日 (平年差+1日)、終期が4月24日 (平年差±0) で、平年並に進んだ。湛水直播栽培の播種作業や移植栽培の田植は、4月下旬から始まっている。 (福島県農林水産部 5月12日付)</p>	<p>・苗立枯病、もみ枯細菌病・苗立枯細菌病の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生時期はややく発生量はやや少ないと予報 (福島県病害虫防除所 4月25日公表)</p>
茨城		<p>・4月下旬現在、本田でのイネミズゾウムシの生息数が最高に達する時期は、平年並と予測される。 ・県西地域と県南の一部地域では、イネ縮葉枯ウイルス保毒率率が10%以上の高い値となったためイネ縮葉枯病 (ヒメトビウカ) 防除を目的とした農薬の育苗箱施用を行うよう指導 (茨城県病害虫防除所 4月27日公表)</p> <p>・関東のイネ縮葉枯病 (ヒメトビウカ) の発生は「多い」と予想 (農林水産部 5月17日付)</p>
栃木		<p>・5月下旬～6月下旬の縮葉枯病の発生量はやや多いと予報 (栃木県農業環境指導センター 5月19日公表)</p> <p>・関東のイネ縮葉枯病 (ヒメトビウカ) の発生は「多い」と予想 (農林水産部 5月17日付)</p>
埼玉		<p>・5月のイネ縮葉枯病と苗いもち病の発生量はやや多い、イネミズゾウムシの発生量は平年並、イネドロオウムシの発生量はやや少ないと予報 (埼玉県病害虫防除所 4月27日公表)</p> <p>・関東のイネ縮葉枯病 (ヒメトビウカ) の発生は「多い」と予想 (農林水産部 5月17日付)</p>

注：この資料は、地方自治体及び出先機関等が各々のホームページで公表している資料について、一般及び関係者に周知させることを目的として、米穀機構情報部が各公表資料の一部を抜粋し取り纏めたものです。各情報の詳細につきましては、末尾に明示している原資料を参照してください。

平年に対する遅速等	
千葉	<p>・5月19日現在、育苗では初期の低温があったものの、生育は平年並に進んだ。移植後は、4月下旬の低温と強風の影響で、初期生育が抑えられ、葉齢の進みはやや遅い傾向となった。草丈は平年並、茎数は全体として少なめに推移し、特に早生では茎数不足が目立った。 (千葉県農林水産部 5月23日付)</p> <p>(育苗・田植)</p>
新潟	<p>・コシヒカリの田植えは5月10日以降、「新之助」の種苗植えは平坦地で5月中旬をめやすに、「新潟次郎」「ゆきん子舞」等の極早生・早生品種の田植え時期は5月上旬とするよう指導。 (新潟県農林水産部 5月2日付)</p> <p>(田植)</p> <p>(新 潟) 田植えの盛期は平年並の5月5日。田植え後の好天により生育は概ね順調で植え傷みは少なく、活着はやや良。 (新潟農業普及指導センター 5月23日付)</p> <p>(上 越) 田植えの盛期は平年並の5月16日頃。植え傷みは少なく、初期生育は概ね良好。 (上越農業普及指導センター 5月23日付)</p> <p>(三 条) 植え傷み少なく初期生育は「良」と予想(三条農業普及指導センター 5月12日付)</p>
富山	<p>・5月の病害虫の発生量は、もみ枯細菌病はやや多く、イネミズゾウムシは平年並、イネドロオイムシとイネゾウムシは少ないと予想 (富山県農林水産総合技術センター 5月1日公表)</p>
石川	<p>・播種は3月末から開始され出芽揃いは概ね良好であった。4月は気温が平年より高く、日照時間は平年並から多く経過したことから、苗の生育は概ね順調となった。</p> <p>・田植え始期は、加賀地区で4月30日、能登地区で4月2日、田植盛期は、加賀地区で5月2日、能登地区で5月5日となり、県全体の田植盛期は5月3日と平年並で、前年に比べ1日早くなった。</p> <p>・4月末～5月上旬の強風の影響等から、葉先枯れ等の植傷みが散見され、一部圃場では葉色の発現が遅れたものの、その後回復してきおり、生育は概ね順調である。</p> <p>・草丈は、コシヒカリ、ゆめみづほとも平年並となっている。葉数展開は、コシヒカリ、ゆめみづほとも平年並となっている。ひやくまん穀の葉数展開は、県平均で3.7葉となっている。分けつのは発生は、田植えの早い圃場(4月下旬～5月初旬)で確認されている。 (石川県農林水産部農林総合研究センター 5月18日調査)</p>
福井	<p>・5月の苗いもち病の発生量は平年並、イネミズゾウムシとイネゾウムシの発生量は平年並、イネハメハモグリバエの発生量は平年より少ないと予想 (福井県農業試験場 5月1日公表)</p>
長野	<p>・向こう1ヶ月間のニカメイチュウの発生量は平年並～やや少く、ツマグロヨコバイ、イネドロオイムシの発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は平年並～やや少いと予想 (長野県病害虫防除所 5月16日公表)</p>
滋賀	<p>・ツマグロヨコバイ、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシの発生量は平年並の予想 (滋賀県病害虫防除所 4月18日公表)</p>
兵庫	<p>・(5月情報) 降水量は平年並または少なく、日照時間はやや長く、気温は高くなると予想されるため、苗の温度管理に留意するよう指導。(兵庫県農政環境部 5月2日付)</p> <p>(育苗)</p>
岡山	<p>・5月の病害虫の発生量は、細菌性苗立枯病の発生量は平年並、ヒメトビウンカは少、病葉枯病はやや少、ツマグロヨコバイは少、萎縮病は平年並、イネミズゾウムシの発生時期はややく、発生量は平年並と予想(岡山県病害虫防除所 5月1日公表)</p>
広島	
山口	
愛媛	<p>・5月は普通期水稻の育苗が始まる。(愛媛県農林水産研究所 5月10日付)</p> <p>(育苗)</p>
高知	<p>&lt;5月17日時点の生育状況&gt; 全体的に生育進捗がやや遅れ気味となっているが、問題なく生育している。</p> <p>・4月5日植え南園そだちは、草丈は平年よりやや高く、茎数は平年より多く、葉齢でみた生育進捗は平年よりやや遅く なっている。</p> <p>・4月5日植えコシヒカリは、草丈は平年よりやや高く、茎数は平年よりやや多く、葉齢でみた生育進捗は平年よりやや遅く なっている。</p> <p>・4月14日植えコシヒカリは、草丈は平年より高く、茎数は平年よりやや多く、葉齢でみた生育進捗は平年並となっている。 (高知県農業技術センター 5月18日付)</p>
福岡	<p>・早期水稻の田植えは4月10日頃から始まり、4月下旬が最盛期で5月上旬頃まで行われる。生育は概ね良好。 (4月14日現在 専技情報より抜粋、福岡県農林業総合試験場)</p> <p>(田植)</p>
熊本	<p>・5月の早期水稻のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は平年並と予想 (熊本県病害虫防除所 5月1日公表)</p>
宮崎	<p>・5月の早期水稻のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並、イネミズゾウムシの発生量は少、スクミリンゴガイの発生量は平年並と予想(宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 4月24日公表)</p>
鹿児島	<p>・5月の早期水稻のいもち病(葉いもち)の発生量は平年並の予想 (鹿児島県病害虫防除所 4月27日公表)</p>

注1：地方自治体及び先機関等がホームページで公表している資料を基に情報提供部で取り纏め。  
注2：生産数量目標、収穫量、作況については、農林水産省の公表資料から抜粋。

道府県	備考 気象関連公表資料（気象台等公表資料の抜粋）	生産数量目標					収穫量（主食用） 28年度	作況指数 28年度
		生産数量目標			参考			
		平成29年度	前年度との比較	増減率	自主的取組参考値（深堀）			
全 国	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月27日～6月26日の1か月間の気温は、北・東・西日本では高く、沖縄・奄美では平年並か高い見込み。特に期間の前半は北・東日本ではかなり高く、期間のはじめは西日本でもかなり高い所がある見込み。北・東日本は、向こう1か月の日照時間は平年並か多い見込み。東日本日本海側では、向こう1か月の降水量は平年並か少ない見込み。（気象庁 5月25日発表）</li> <li>（6～8月の3か月間の見通し）</li> <li>6月は、北日本と東日本日本海側では、期間の前半は、天気は数日の周期で変わり、期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。</li> <li>7月は、北日本と東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。東日本太平洋側と西日本では、期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多く、期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多い見込み。沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多い見込み。</li> <li>8月は、北日本では、天気は数日の周期で変わり、東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多い見込み。（気象庁 5月24日発表）</li> </ul>	7,350,000	▲ 80,000	▲ 1.1	7,330,000	7,496,000	103	
北 海 道	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道地方の5月27日～6月26日の1か月間は、期間のはじめは気温がかなり高くなり、向こう1か月の平均気温は平年より高い見込み。降水量はほぼ平年並、日照時間は平年並か多い見込み。（札幌管区気象台 5月25日発表）</li> </ul>	535,669	▲ 5,831	▲ 1.1	534,212	545,500	102	
青 森	<ul style="list-style-type: none"> <li>東北地方の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高く、特に期間の前半はかなり高い見込み。降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。（仙台管区気象台 5月25日発表）</li> </ul>	237,294	▲ 2,583	▲ 1.1	236,649	222,300	104	
岩 手	同上（仙台管区気象台 5月25日発表）	265,432	▲ 2,889	▲ 1.1	264,710	254,300	102	
宮 城	同上（仙台管区気象台 5月25日発表）	341,193	▲ 3,713	▲ 1.1	340,264	352,300	105	
秋 田	同上（仙台管区気象台 5月25日発表）	408,644	▲ 4,448	▲ 1.1	407,532	409,600	104	
山 形	同上（仙台管区気象台 5月25日発表）	337,160	▲ 3,670	▲ 1.1	336,243	345,300	103	
福 島	同上（仙台管区気象台 5月25日発表）	332,316	▲ 3,617	▲ 1.1	331,412	333,600	102	
茨 城	<ul style="list-style-type: none"> <li>関東甲信地方の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高い見込み。期間の前半は気温がかなり高い見込み。日照時間は平年並か多い見込み。期間のはじめは降水量の少ない状態が続く所があるが、向こう1か月の降水量はほぼ平年並の見込み。（気象庁 5月25日発表）</li> </ul>	330,182	▲ 3,594	▲ 1.1	329,284	350,100	99	
栃 木	同上（気象庁 5月25日発表）	292,326	▲ 3,182	▲ 1.1	291,531	295,300	102	
埼 玉	同上（気象庁 5月25日発表）	148,047	▲ 1,612	▲ 1.1	147,644	154,100	101	
千 葉	同上（気象庁 5月25日発表）	241,239	▲ 2,625	▲ 1.1	240,582	295,900	102	
新 潟	<ul style="list-style-type: none"> <li>北陸地方の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高い見込み。特に期間の前半は、かなり高い見込み。降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込み。（新潟地方気象台 5月25日発表）</li> </ul>	510,184	▲ 5,553	▲ 1.1	508,796	589,700	108	
富 山	同上（新潟地方気象台 5月25日発表）	181,695	▲ 1,977	▲ 1.1	181,200	191,300	106	
石 川	同上（新潟地方気象台 5月25日発表）	120,996	▲ 1,317	▲ 1.1	120,667	123,900	104	
福 井	同上（新潟地方気象台 5月25日発表）	122,787	▲ 1,337	▲ 1.1	122,453	126,300	104	
長 野	<ul style="list-style-type: none"> <li>関東甲信地方の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高い見込み。期間の前半は気温がかなり高い見込み。日照時間は平年並か多い見込み。期間のはじめは降水量の少ない状態が続く所があるが、向こう1か月の降水量はほぼ平年並の見込み。（気象庁 5月25日発表）</li> </ul>	189,867	▲ 2,066	▲ 1.1	189,350	197,800	101	

気象関連公表資料（気象台等公表資料の抜粋）		t	t	%	t	t	t
滋 賀	・近畿地方の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高い見込み。特に期間のはじめは、かなり高い見込み。降水量はほぼ平年並、日照時間もほぼ平年並の見込み。 (大阪管区気象台 5月25日発表)	157,032	▲ 1,709	▲ 1.1	156,604	161,300	104
兵 庫	同上（大阪管区気象台 5月25日発表）	176,596	▲ 1,922	▲ 1.1	176,115	177,400	100
岡 山	・中国地方の5月27日～6月26日の1か月間は、1週目と2週目の気温は高く、3～4週目は平年並か高い見込み。このため、向こう1か月を平均した気温も高い見込み。降水量は、期間のはじめは、少ない状態が続くが、向こう1か月の降水量はほぼ平年並の見込み。日照時間はほぼ平年並の見込み。 (広島地方気象台 5月25日発表)	155,172	▲ 1,689	▲ 1.1	154,750	155,600	101
広 島	同上（広島地方気象台 5月25日発表）	127,201	▲ 1,384	▲ 1.1	126,855	124,300	102
山 口	・九州北部地方（山口県含む）の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高い見込み。降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (福岡管区気象台 5月25日発表)	106,443	▲ 1,158	▲ 1.1	106,153	101,400	102
愛 媛	・四国地方の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高い見込み。降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (高松地方気象台 5月25日発表)	72,345	▲ 788	▲ 1.1	72,148	72,100	102
高 知	同上（高松地方気象台 5月25日発表）	49,003	▲ 534	▲ 1.1	48,870	53,100	100
福 岡	・九州北部地方（山口県含む）の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は高い見込み。降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (福岡管区気象台 5月25日発表)	178,582	▲ 1,944	▲ 1.1	178,097	177,400	100
熊 本	同上（福岡管区気象台 5月25日発表）	185,277	▲ 2,016	▲ 1.1	184,773	171,300	102
宮 崎	・九州南部地方の5月27日～6月26日の1か月間は、気温は平年並か高い見込み。降水量と日照時間はほぼ平年並の見込み。 (鹿児島地方気象台 5月25日発表)	91,606	▲ 997	▲ 1.1	91,357	77,200	100
鹿 児 島	同上（鹿児島地方気象台 5月25日発表）	108,704	▲ 1,183	▲ 1.1	108,408	97,600	100

出所(原資料):

平成29年産米の都道府県別の生産数量目標について(農林水産省)  
平成28年産水陸稲の収穫量(農林水産省)  
平成29年度病害虫発生予報第2号(農林水産省)

農作物の生育状況 5月15日現在(北海道 5月19日)、農作物生育状況 5月15日現在(北海道空知総合振興局 5月19日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道石狩振興局 5月19日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道後志総合振興局 5月19日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道胆振総合振興局 5月19日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道日高振興局 5月19日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道渡島総合振興局 5月19日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道檜山振興局 5月19日)、  
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道上川総合振興局 5月19日)、農作物生育状況調査の概要 5月15日現在(北海道留萌振興局 5月19日)、  
農作物の生育と農作業の進捗状況 5月15日現在(北海道オホーツク総合振興局 5月19日)、  
平成29年度病害虫発生予察情報第1号5月予報(北海道病害虫防除所 4月27日)、  
5月15日現在田植進捗状況(青森県 5月16日)、稲作生産情報第3号(青森県 5月8日)、作況調査報告(青森県産業技術センター農林総合研究所 4月25日)、  
平成29年度病害虫発生予報第2号(5月予報)(青森県病害虫防除所 4月26日)、  
農作物技術情報第2号水稲・農作物技術情報第2号の要約(岩手県 4月27日)、  
農作物技術情報第3号水稲(岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部 5月25日)、  
田植えの進捗状況(5月19日現在概況速報)について(岩手県中央農業改良普及センター県域普及グループ 5月19日)、  
平成29年度病害虫発生予察情報発生予報第2号(5月)(岩手県病害虫防除所 4月27日)、  
平成29年産水稲の田植進捗状況について(5月19日現在)(宮城県農林水産部 5月22日)、平成28年度発生予察情報発生予報第3号-水稲(宮城県病害虫防除所 5月23日)、  
生育状況の情報(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 5月19日)、  
平成28年度農作物病害虫発生予察情報発生予報第1号(5月予報)(秋田県病害虫防除所 4月28日)、  
おいしい米づくり情報第4号(庄内総合支庁農業技術普及課 5月16日)、おいしい米づくり情報第4号(村山総合支庁農業技術普及課 5月11日)、  
おいしい米づくり情報号外高温対策編(村山総合支庁農業技術普及課 5月17日)、  
稲作だより第5号本田初期編(最上総合支庁農業技術普及課 5月23日)、  
平成29年度農作物有害動植物発生予察情報発生予報第2号(5月)(山形県病害虫防除所 4月25日)、  
主要な農作物の生育情報平成29年度第2号(福島県農林水産部 5月12日)、平成29年度病害虫発生予察情報発生予報第1号(4月)(福島県病害虫防除所 4月25日)、  
病害虫発生予報5月号(茨城県病害虫防除所 4月27日)、平成29年度病害虫発生予報第2号(栃木県農業環境指導センター 5月19日)、  
平成29年度病害虫発生予報第1号(5月予報)(埼玉県病害虫防除所 4月27日)、平成29年度病害虫発生予報第2号(千葉県農林総合研究センター 5月17日)、  
水稲の生育状況と当面の対策第1報(千葉県農林水産部 5月23日)、  
新潟地方気象台の3か月予報に基づく農作物等の管理対策(第2報)(新潟県 5月2日)、稲作技術情報No.3(新潟農業普及指導センター 5月23日)、  
平成29年産「上越地域米」栽培技術情報 No.3(上越農業普及指導センター 5月23日)、FAX稲作情報No.3(三条農業普及指導センター 5月12日)、  
平成29年度新潟県病害虫発生予察情報・予報第2号(5月の発生予想)(新潟県病害虫防除所 4月28日)、  
病害虫発生予報第2号(富山県農林水産総合技術センター 5月1日)、  
平成29年産水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-1号)(石川県農林総合研究センター 5月22日)、  
病害虫発生予報第2号(石川県農林総合研究センター 5月25日)、平成29年農作物病害虫発生予報第3号(福井県農業試験場 5月1日)、  
病害虫発生予報第2号(長野県病害虫防除所 5月16日)、平成29年病害虫発生予報第2号(滋賀県病害虫防除所 4月18日)、  
平成29年度兵庫県農業気象技術情報第1号(5月情報)について(兵庫県農政環境部 5月2日)、平成28年度病害虫発生予報第1号(兵庫県病害虫防除所 4月25日)、  
平成29年度病害虫発生予報第2号(岡山県病害虫防除所 5月1日)  
気象情報に基づく技術対策・作物(愛媛県農林水産研究所 5月10日)、病害虫発生予報(5月)(愛媛県病害虫防除所 4月28日)、  
平成29年度における早期水稲の生育状況(5月17日時点)(高知県農業技術センター 5月18日)、  
福岡県の主な農作物の生産状況(福岡県農林業総合試験場 4月14日)、平成29年度病害虫発生予報第2号(5月予報)(熊本県病害虫防除所 5月1日)、  
平成29年度病害虫発生予報第1号(宮崎県病害虫防除所・肥料検査センター 4月24日)、平成29年度病害虫発生予報第2号(鹿児島県病害虫防除所 4月27日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(札幌管区気象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(仙台管区気象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(気象庁)、  
北陸地方こう1か月の天候の見通し(新潟地方気象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(大阪管区気象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(広島地方気象台)、  
四国地方こう1か月の天候の見通し(高松地方気象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(福岡管区気象台)、九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(鹿児島地方気象台)  
全国こう1か月の天候の見通し・全国こう1か月の天候の見通し(気象庁)